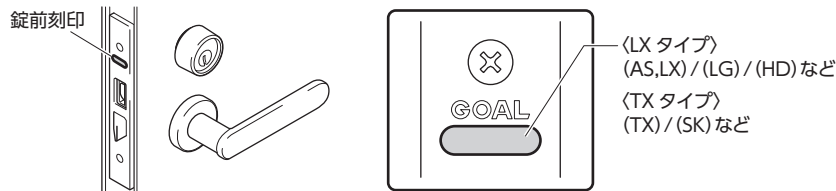


A 既存部品の取り外し

本製品を取り付ける前に、既存のシリンダーとサムターンを取り外します。
作業を行う前に錠本体の種類（LX タイプ、TX タイプ）を必ずご確認ください。

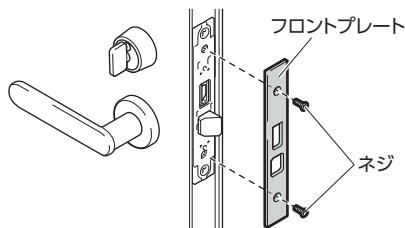
- LXタイプ、TXタイプの詳細については当社ホームページから特設サイトをご確認ください。



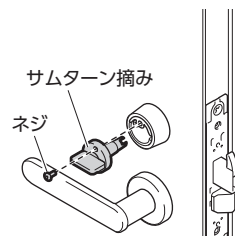
▼ LX タイプ

1. フロントプレートを取り外す

- ネジ 2 本を取り外します。

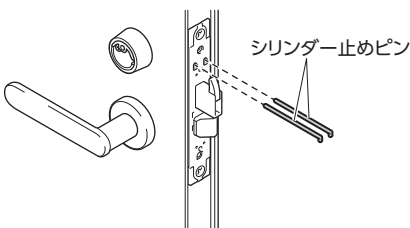


2. サムターン摘みのネジを取り外す



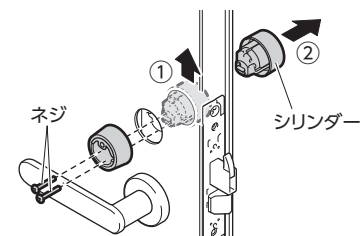
3. シリンダー止めピンを取り外す

- シリンダー側、サムターン側の 2 本を取り外してください。



4. シリンダーとサムターン胴を取り外す

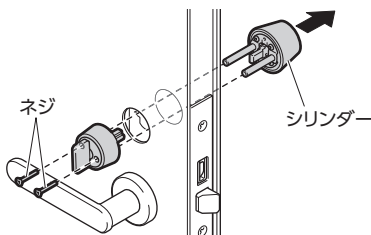
- サムターン胴のネジ 2 本を取り外します。
- 取り外したサムターン側のネジは使用しません。



▼ TX タイプ

シリンダーとサムターンを取り外す

- サムターンのネジ 2 本を取り外します。
- サムターンのネジは隠れている場合があります。
- 取り外したサムターン側のネジは使用しません。

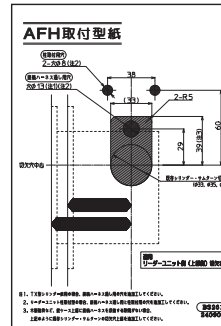


B 既設扉を加工して取り付ける場合

- 既設扉を加工して取り付ける場合は、必ず同梱の「AFH 取付型紙」*の内容に従って作業を行ってください。
- ※ 「B 取り付けに必要な資料」AFH 取付型紙をご参照ください。

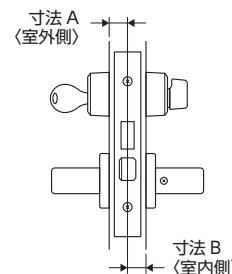
B 取り付けに必要な資料

▼ AFH 取付型紙 ※同梱



▼ 挟み込み取付型 引当表 (LX タイプのみ)

寸法A [室外側] (mm)	寸法B [室内側] (mm)	ゴムスペーサー	取付板取付ネジ (C)	カラーシール
18	18	3 枚	M4×8 (2本)	赤
20	20	2 枚	M4×10 (2本)	青
22	18	1 枚	M4×8 (2本)	赤



▼ シルスぺーサー 引当表 (TX タイプのみ)

扉厚 (mm)	● GV、V18、GP		● GV UKS2		● 6本ピン [P]、7本ピン [Z]		
	t=1	t=2.6	t=1	t=2.6	t=1	t=2.6	
33-36	1 枚	不要	不要	不要	不要	不要	
36-39	不要	1 枚	不要	不要	1 枚	不要	
39-41	1 枚	1 枚	不要	1 枚	不要	1 枚	
41-44	不要	2 枚	41-43	1 枚	1 枚	42-44	1 枚
44-46	1 枚	2 枚	43-46	不要	2 枚	44-47	不要
46-49	不要	3 枚	46-48	不要	1 枚	47-49	1 枚
49-51	1 枚	3 枚	48-50	1 枚	1 枚	49-51	不要
			50-51	不要	2 枚		

△ スペーサーの枚数は間違いないように、確認してから取り付けてください。

△ 扉への穴加工が行えない場合は、シルスペーサーを使用しません。詳細は、当社ホームページから特設サイトをご確認ください。

▼ 扉厚調整用ライナー 引当表

扉厚 (mm)	LXタイプのみ				取付板取付ネジ (C)	カラーシール	柱取付型のみ リーダーユニット 柱取付用ネジ (D)
	扉厚調整用ライナー						
以上~未満	t1	t2	t3	t5			
33-34	-	-	-	-	M4×8 (2本)	赤	M4×20 (2本)
34-36	○	-	-	-			
36-37	-	○	-	-			
37-38	-	○	-	-	M4×10 (2本)	青	M4×25 (2本)
38-40	-	-	○	-			
40-41	○	-	○	-			
41-42	○	-	○	-	M4×12 (2本)	黄	M4×20 (2本)
42-43	-	-	-	○			
43-44	-	-	-	○			
44-45	○	-	-	○	M4×14 (2本)	緑	M4×25 (2本)
45-46	○	-	-	○			
46-48	-	○	-	○			
48-49	-	-	○	○	M4×16 (2本)	白	M4×25 (2本)
49-50	-	-	○	○			
50-51	○	-	○	○			

■ 2ロックセット (オプション) の取り付けについて

「サムターンユニット取付板の取り付け」に従い上側と下側とも取付板を取り付けてください。

※ サムターンユニット上側、下側については「各部の名称」の上下ラベルをご確認ください。

※ サムターンユニット下側は、上記の引当表を参考に扉厚調整用ライナーの枚数を調整してください。

▼ 下側サムターンユニット取付板の取り付けについて

「既存部品の取り外し」に従い、既存のシリンダーとサムターンを取り外してください。

- 下側にリーダーユニットはありません。既存のサムターンを取り外し、サムターンユニットを取り付けます。
- 下側サムターンユニットは、上側との無線ペアリングにより連動して作動しますので、配線等の接続はありません。

取り付けの向きは、ハンドルの位置や扉の意匠、お客様の要望に合わせて取り付けてください。

